

施策評価調書(23年度実績)

施策コード	Ⅲ-1-(5)
長期総合計画頁	121

政策体系	施策名	生涯学習社会の形成と社会教育の推進	所管部局名	教育庁
	政策名	教育の再生、未来を拓く人づくりと青少年の健全育成	関係部局名	教育庁

【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②
取組項目	県民の生涯学習を支えるための基盤の整備	社会教育の推進

【Ⅱ. 目標指標】

指標	関連する取組No.	基準値		23年度			24年度	27年度	目標達成度(%)								
		年度	基準値	目標値 ^a	実績 ^b	b/a	目標値	目標値	25	50	75	100	125				
i	生涯学習情報提供システム「まなびの広場おいた」へのアクセス件数(件/年)	①②	H16	211,340	246,000	264,793	107.6%	295,000	443,000								
ii	県・市町村教育委員会が実施する社会教育関連講座受講者数の人口に対する割合(%)	①②	H22	18.9	21.1	—	—	23.3	30								
iii	公立図書館における県民1人あたりの図書貸出冊数(冊/年)	①	H16	3.0	3.9	3.7	94.9%	4.1	4.5								

【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理由等		平均評価
i	達成	当システムのリニューアル(23年11月)によるデータベース機能(講座情報、人材・講師情報、社会教育団体情報、社会教育総合センター所蔵文献・視聴覚教材情報)の追加、インターネット教室(社会教育総合センター主催講座の配信)の一般開放(以前は登録制)を行った結果、大幅にアクセス数が増加し、目標値を達成した。	達成
ii	—	学習機会の提供の充実と学習成果を地域に還元できるシステムの構築を図った。今後は親への学習機会の提供と親子参加行事などの支援の充実を図りたい。なお、23年度実績については、竹田市を除く(豊肥水害の影響によるもの)市町村の数値が9月以降に確定する予定である。	
iii	概ね達成	県立図書館での宅配サービス(高齢者向け・障がい者向け)や赤ちゃん文庫開設など新たな取り組みを実施することにより、全体の貸出総数が増加した結果、目標値を概ね達成した。	

【Ⅳ. 指標以外の観点からの評価】

取組No.	評価
①	・新聞情報提供サービス向上事業など新たな取り組みを実施したことにより、「県立図書館利用者満足度調査」では約8割がサービスに満足、9割以上が仕事や生活に役立っていると回答している。
②	・これまでに養成した指導者や開発したプログラムを活用することにより、体験型環境学習参加者の環境意識の変容が、目標値80%に対し、実績値92%と大きく上回った。

【Ⅴ. 施策を構成する主要事業の評価】

取組No.	事業名	事務事業評価		事業コスト (千円)
		総合評価	掲載頁	
①	1 おおいた学びの輪推進事業	現状維持	231	18,947
②	1 県立図書館資料整備事業	現状維持	—	94,856
	2 森林環境学習指導者活用事業	見直し(24年度)事業内容の変更	—	3,641

【Ⅵ. 主な取り組みの進捗状況・今後の課題】

進捗状況	取組No.①、②の全てにおいて、概ね順調に進んでいる。	
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・「まなびの広場おおいた」のデータベース機能(県民の必要とするデータ提供)の充実 ・県立図書館と市町立図書館の貸出冊数の格差を是正するため、県内の公共図書館の連携強化を推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・森林環境学習指導者の効果的活用に向けた資質の向上及び市町村での周知や、指導者同士のネットワーク構築を推進

【Ⅶ. 施策に対する意見・提言】

<ul style="list-style-type: none"> ○施設(社会教育総合センター)利用者アンケート(H24.1) ・データベース登録数を増やして欲しい。 ・インターネット教室配信数を増加して欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○平成23年度第2回大分県立図書館協議会(H24.2) ・県、市町村が連携して効率良く本を収集し貸出できるようにして欲しい。
---	---

【Ⅷ. 今後の施策展開について】

今後の方向性	施策展開の具体的内容
現状維持	<ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者アンケート等で必要とされるデータを集約し、内容の充実・多様化、登録数の増加、検索機能の精度向上を図り、県民のニーズに幅広く応える。 ・大分県図書館情報ネットワーク(OLIB)及び大分県図書館横断検索システムを利用したネットワークの拡大・充実に図り、県内公共図書館等の連携を推進する。 ・より専門的な研修や体験型プログラムの充実に図り、指導者の養成から育成へとシフトチェンジすることで、資質の向上、指導者ネットワークの構築を目指す。